

連載開始！！～第1回～

☆試合前の打ち合わせって何しているの？

皆さん、試合前にレフェリーチームとして打ち合わせはしていますか？
試合中、いいチームワークをするためには欠かすことができないものですよ！？過去にレフェリーニュースでもご紹介していますが、具体的にどのようなことを確認したらいいのかを改めて確認しましょう！

1. 自己紹介
2. 主審、副審、第4の審判員の確認
3. 大会要項の確認
4. 試合前の用具チェック場所の確認、開始時間、各審判員の役割
5. 時計の時刻合わせ
6. 主審のとる対角線と副審サイドの確認
7. 反則の合図
8. オフサイド及び副審の合図
9. ゴールインの合図
10. スローインの監視の分担
11. FK時の対応
12. 第4の審判員との協力
13. 重大な場面での役割分担
14. 試合の記録
15. 試合終了時の合図
16. 試合終了後のフィードバックの場所と時間

2017年7月号は
こちらから！！
切り取って
ご活用ください！！



試合のリーダーは主審です。試合を成立させるには、試合中どのようなチームワークを発揮すればいいのでしょうか。主に上記の内容に添って主審が打ち合わせを進めましょう。副審、第4の審判員と分けて伝えるとそれぞれが何を願われているのがわかりやすいでしょう。

※2017年7月号には記録ケースに入れられるサイズに切り取れるものが載っています。Webサイトからダウンロードできますので、ご活用ください！

各項目の詳細は次号からご紹介します・・・☆

☆第4の審判員の職務って???

皆さん、第4の審判員を担当する時に、迷いながら行われている方も多いのではないのでしょうか？
2017年10月号でもご紹介いたしましたが、第4の審判員の職務についてご紹介致します！

①会場入り

会場には他の審判員同様、決められた時間までに入ります。
運営役員やチーム関係者、他の審判員とも顔を合わせたら挨拶をしましょう！

②準備

★打ち合わせ★

試合開始前には主審を中心に打ち合わせが行われますので、しっかり第4の審判員の役割を確認します。
主審や副審が第4の審判員に何を求めているのか、何を協力してもらいたいのかを確認できるといいでしょう。
試合中に、他の審判員がその任務を続けることが難しくなった際に、どの役割を引き継ぐことになるかも確認して準備をしておきます。

★試合で実際に使う道具を確認します★

試合球が何球で行われるのか？使用する全てのボールが競技規則第2条の要件に適合されているかを主審や副審と一緒に確認します。要件に適合されていなければ、適合されるように準備をしましょう。

アシスタントフラッグや交代ボードも準備されているか確認します。

慣れていない方は、交代ボードの数字を作る練習をしておくといいですね。

担架要員がいる場合にはどういう時に準備をして欲しいか、どういう時にピッチに入ってもらうのか等も打ち合わせが必要です。

試合中のことを記録するメモ用紙なども準備しておくとう便利です。



こちらもつづきは次号・・・

